



平成26年度小笠原村立小笠原小学校

12月号 (H26.12.1)

# 学校だより

TEL 04998-2-2012

校長 西澤 盛和

今年は大変お世話になりました

校長 西澤 盛和

12月を迎え、平成26年も終わりに近づいてきました。先日の学芸会には多くの皆様のご来校ありがとうございました。心より御礼を申し上げます。

6年生、5年生は小学校での最後の学芸会となりましたが、最後に相応しい大変素晴らしい劇を観せてくれました。マジョリンやライオネルが教えてくれた人間の素晴らしさ、そんな劇の主題以上に、私は劇を演じる子供たちの姿にこそ、人間の素晴らしさや子供たちの無限の可能性を感じ、知らずのうちに涙が溢れてきてしまいました。また、それは低学年・中学年の子供たちの無邪気な一生懸命な姿からも感じられ、胸が熱くなりました。

私は、素晴らしい劇を見せてくれた子供たちに「ありがとう」と心から伝えたいと思います。子供の姿に感動させられることが多くなったのは歳のせいなのか、本番だけでなく練習段階の子供の姿からも涙が溢れてしまうほどでした。感謝するどころか、注文ばかり付け合うことが多い世の中で、マジョリンの「ありがとう？ 何それ？ 聞いたことがない」というセリフは、現代社会への痛烈な風刺のようにも聞こえます。人間になりたがるライオネルに言うステファヌスの「人間なんて愚かな生き物さ」というセリフはより痛烈で直接的です。私は、劇の中だけでなく実生活でも、子供たちには「人間は素晴らしい」と実感してほしい、そう願わずにはいません。そのためには、私たち大人が人間の素晴らしさを、身を持って子供たちに示さなければいけないのだと改めて思っています。

私はこの父島において、おが小の子供たちを通して、人間の素晴らしさを感じています。保護者・地域の皆様がみんなで島の子供たちを慈しみ育てている、そして慈しまれ育つ子供たちの純真な姿に嬉しくなる毎日です。今、日本中で失われつつある地域社会が、ここ父島にはあります。島の方々皆さんで島の子供を育てている素晴らしい地域社会があるのです。本当に素晴らしいことです。今年6月に来島したKWN世界遺産環境学習のスタッフ、世界各国や日本全国を隈なく回っている撮影カメラマンが、「これまで出会ったすべての子供たちの中で、父島の子供たちは三本の指に入る素敵な子供たちだ」と言っていたことを思い出します。私は父島に来て未だ8カ月余り、保護者・地域の皆様にご協力いただくばかりで、子供たちに対して、校長の重責がどれくらい果たせているのか分かりませんが、皆様から信頼を寄せていただけるよう、今後とも誠心誠意子供たちのために全力を尽くして参ります。

少しばかり早いですが、本当に今年はお世話になりました。ありがとうございました。子供たち一人一人が一年のよい締め括りができるように終業式までしっかりと指導していきます。どうか皆様、よいお年をお迎えください。

12月の行事予定			16	火	
1	月	振替休業日	17	水	ゲーム集会、職員会議 ㊟ヨーグルト
2	火	全校朝会	18	木	弁当終わり
3	水	誕生集会、地域清掃㊟、図書ボランティア 9:30	19	金	SC
4	木	仲良しお弁当会	20	土	
5	金	SC ㊟ヨーグルト	21	日	
6	土		22	月	全校朝会
7	日		23	火	天皇誕生日
8	月	全校朝会、遠足(1・2年)	24	水	運動集会、大掃除㊟
9	火	避難訓練、保護者会(低 14:30～、高 15:15～)	25	木	終業式 8:00、3時間授業
10	水	音楽集会、芝生の日、ワクワクスポート	26	金	冬季休業日(始)
11	木	6年税の教室 ㊟ヨーグルト飲料	27	土	
12	金	SC	28	日	
13	土		29	月	
14	日		30	火	
15	月	全校朝会	31	水	

12月の生活目標  
「進んで仕事をしよう」

担当 寺島 咲月

日直、係、掃除、その他にも、学校生活にはたくさんの仕事があります。12月は1年の、2学期の締めくくりの月です。次の1年、次の学期を気持ちよく迎え、更に成長してほしいと思います。そのためにも残りの1ヶ月、自分の仕事を進んで行い、きちんと役割りを果たしましょう。

12月の安全目標

担当 清水 智

【公共のしせつでの遊び方に注意しよう】

自転車の置き方やスリッパや靴の並べ方、遊具の使い方、声の大きさなど、「公共」の場の利用の仕方を指導します。特に、履物については学校と同じか、もしくは学校以上の丁寧さが出せるように指導します。

【かかとをふまず靴を履こう】

靴のかかとを踏んで歩くことは、転倒の原因や大きなけがの原因となる可能性があります。また、靴を大切に使うという観点としても大きな課題です。ケガや事故防止のために正しく靴を履くことを指導していきます。ご家庭でも実践できることの一つです。

2年生の紹介

学芸会 みんなの心を一つにして大成功

2年担任 斎藤 直樹

21人、一人ひとりが全力を出し、みんなで力を合わせて演じた『アイウエオリババ』をご参観いただきありがとうございました。

本番では頑張ってきた成果を出し切り、笑顔で演じることができて、みんな大喜びでした。

次は1・2年合同遠足。1年生を優しくリードするたくましいお兄さん、お姉さんの姿が見られることと思います。

これからもいろいろな活動を通して、心身共に大きく成長することを願っています。



総合的な学習の時間『小笠原タイム』

担当 加藤 真市

3年「南洋踊り」



5年「アオウミガメ」



3年「オガサワラオオコウモリ」



6年「タコノ葉細工」



4年「小笠原の太鼓」



3年「小笠原の生き物」



4年「小笠原の植物」



6年「アホウドリ」



様々な学習を通して、自然や文化に触れ、私たちの住む小笠原に対する愛情をより深めていきます。